「でき iPad2。」ユーザーマニュアル　Ver1.5 以降対応

2016.08.11->2017.06.18

お好みの外部スイッチで、iPad・ iPhone・ iPodTouch を利用したい！その願いのお手伝いができたらうれしいです。

「できマウス。」プロジェクト

http://dekimouse.org/wp/

目次

1.「でき iPad2。」の概要
2.「でき iPad2。」仕様
3.「でき iPad2。」外観
4.「でき iPad2。」を iPad や iPhone にペアリング（登録）する
5.「でき iPad2。」を iPad や iPhone から接続を解除する
6. DIP スイッチの設定とリセットボタン
7.スイッチコントロールの設定と操作モードの設定
7-1.事前の設定
7-2. スイッチ4個モードの設定
7-3. スイッチ ON の回数モードの設定
7-4. スイッチ対応アプリモードAの設定
7-5. スイッチ対応アプリモードBの設定
8.ご利用者自身でスイッチコントロールの ON/OFF をする
9.ご利用者以外に iPad・iPhone を利用する場合の設定
10. macOS のスイッチコントロールで使う
11. 個人と公共の設定について（DIP スイッチ3）
12. ペアリング4台までの制限をクリアする方法
13. ボタン電池の交換
14. スイッチの抜き差し
15. 「でき iPad2。」でできないこと
16. サポート＆問い合わせ
17. 電話サポートを受けたい
18. ご注意とお願
19. ご協力のお願い
20. スイッチコントロールのアクションの設定

【ご注意】
1. ボタン電池の誤飲にご注意ください。
2.「でき iPad２。」をベッドの中に入れないでください。
3. 5VDC の場合良質のケーブルをご利用ください。
5VDC を利用する際は、電池を取り外してください。
4. 端子には、しっかりと奥まで挿入してください。
5. iOS のアップデートは、「でき iPad２。」がサポートしているかをホームページで確認してから行って下さい。
6. 電池を外す際には、ピンセットなどは使わないでください。
7.附属電池は試供用です。電池の予備をご用意ください。

【お願い】ユーザーマニュアルは追加変更があります。時々ホームページをご覧になり、サイトからダウンロードしてください。
http://dekimouse.org/wp/kiki/dekiipad2 から PDF でダウンロードできます。
ユーザーマニュアルは、iBooks の書棚に取り込むことができます。
「でき iPad2。」は、生まれたばかりです。皆様の愛ディアで育てていただけたら幸いです。不具合などございましたら、ご連絡とご協力をよろしくお願いいたします。
iPad　iPad mini　iPhone　iPod touch　AppleTV　Mac は、Apple 社の登録商標です。

1.「でき iPad2。」の概要

「でき iPad2。」は、お好みの外部スイッチを利用して iPad など iOS 製品の操作ができます。
スイッチコントロールを使わないアプリを操作する場合は、トーキングエイド for iPad モードや、スイッチ対応アプリの操作モードもあります。

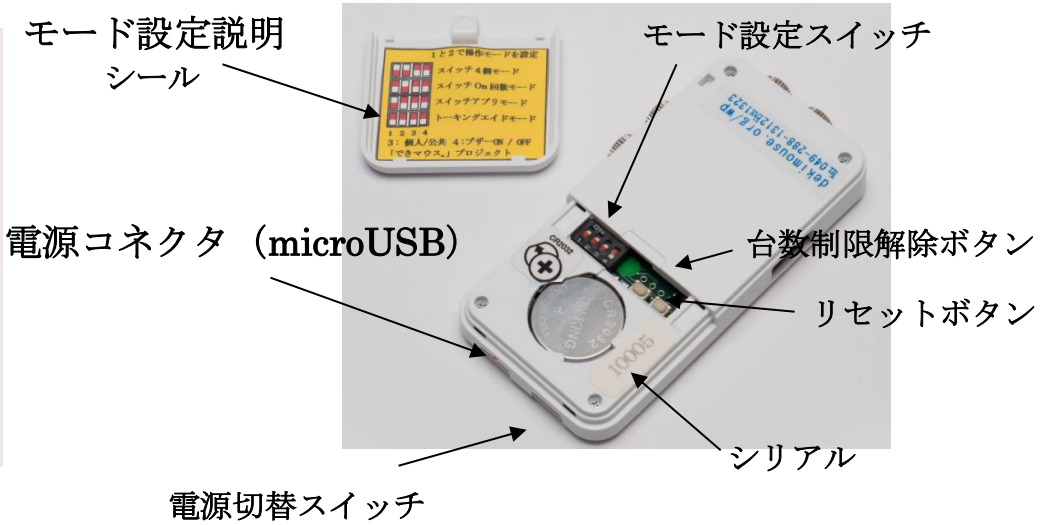
2.「でき iPad2。」仕様

種別：Bluetooth スイッチインターフェイス　（電波法の技術適合基準証明取得）
対応：iPad(iPad　iPad2 非対応)/iPhone(5 未満非対応）/iPodTouch(5 未満非対応）＊BLE 非対応のため
寸法：横 47ｘ縦 92ｘ高 12ｍｍ（スイッチ接続部と突起部含む）
重さ：41ｇ(ボタン電池含む)
電源：ボタン電池（CR2032）あるいは 5VDC（USB－microUSB 変換ケーブルで iOS 製品の AC アダプタなどから供給）
省電力と安全対策： DeepSleep モード搭載・ポリスイッチ（再生可能なヒューズ）を搭載
スイッチ：付属いたしません
ファームウェア：バージョンアップ書き換えが可能

3.「でき iPad2。」の外観

3-1. 各部の名称

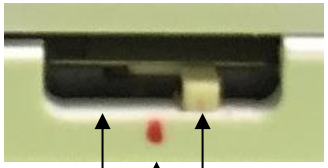
<本体外観 >



<設定スイッチと電池ホルダー>

3-2. 電源と切替スイッチ

スライドスイッチで電源の切替と OFF ができます。



5VDC (USB－microUSB 変換ケーブルで iOS 製品の AC アダプタなどから供給します。
電池は、ボタン電池 CR2032 を使います。

3-3. ステータス LED

図 3-3 の LED は、「でき iPad２。」の状態を表します。

LED の表示	状態
点滅	ペアリング要求
点灯	ペアリング完了
消灯	電源 OFF か DeepSleep
異常間隔での点滅	電池残量不足

＊注意＊ microUSB端子から 5VDC を入力する場合、電源切替のスライドスイッチを microUSB 端子側にスライドしないと、電池使用のままとなります。AC アダプタはiPadやiPhone附属のアダプタなどと USB：microUSB変換ケーブルをご利用ください。変換ケーブルは良質なケーブルをご利用ください。
iOSやMac製品から一定距離離れるとペアリング要求となり、LED が点滅します。近づくとまた自動接続されます。

3-4. 拡張コネクタ

別売の「できレバースイッチ３。」を接続しますと、ジョイスティックのように利用できます。

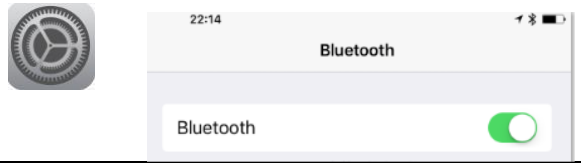
4.「でき iPad2。」を iPad や iPhone にペアリング（登録）する

ホームページで動画で解説していますのでご覧ください。

ペアリングは、一度行えば OK です。電源を再投入した場合などでは自動的に接続します。

DIP スイッチ 3 が OFF の場合は、毎回ペアリングが必要です。（見かけの接続となりますので再ペアリングが必要です）

1.iPad や iPhone の操作1



設定アイコンから Bluetooth と進みます。
Bluetooth がオフの場合は、オン（緑）にします。

2. iPad や iPhone の操作2

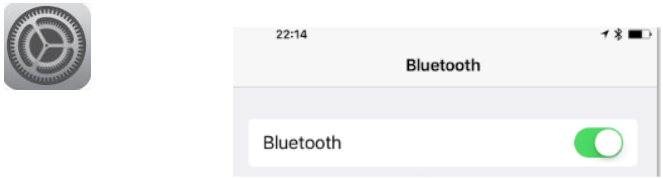
「でき iPad2。」の電源を入れます。
「でき iPad2。」が DeepSleep で LED が消灯している場合は、「でき iPad2。」に接続のスイッチを On します。
LED が点滅して、画面に DekiiPad2 のデバイス名が表示しますのでタップします。
DekiiPad2 の文字が表示しない場合は、Bluetooth 画面スイッチを白・緑と操作すると表示します。
LED が点灯の場合は、他の iOS 機器とペアリング済みの状態です。

3. iPad や iPhone の操作3

DekiiPad2 の後ろの文字が「でき iPad2。」のバージョンです。
この例では、Ver1.1 シリアル10003を表しております。

Bluetoothペアリングの要求が表示されますので、“ペアリング”をタップします。
DekiiPad2 のデバイス欄に“接続済み”と表示すれば、ペアリング作業は完了です。
＊注意＊この状態でスイッチコントロールを ON にした場合、**“デバイスが見つかりません”が表示される場合は、不完全なペアリングなので、接続済みの隣の①をIタップして指示に従って削除します。**LEDが点滅しますので、前項からやり直してください。LEDが消灯してしまったときは、接続のスイッチをONします。

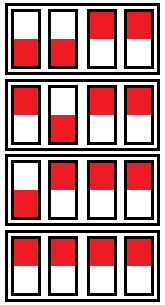
5.「でき iPad２。」を iPad や iPhone から接続を解除する

1.iPad や iPhone の操作1	
	設定アイコンから Bluetooth と進みます。 Bluetooth がオフの場合は、オン(緑)にします。
2. iPad や iPhone の操作2	
	左図の①をタップして、メッセージに従って削除します。削除されるとその他のデバイスに表示され、「でき iPad2。」の LED が点滅し、ペアリング要求状態となります。放置して約 30 秒後に DeepSlee に移行します。 接続スイッチを ON すると、再度ペアリング要求状態となります。

6 .DIP スイッチの設定とリセットボタン

DIP スイッチの操作は、いつ行ってもかまいません。即座に機能いたします。電池部のケース蓋をスライドして開けます。

DIP スイッチ（１番２番で操作モード設定）



スイッチ４個モード（出荷状態）

スイッチの On 回数モード

スイッチ対応アプリモードＡ(Space Enter 1 3)

スイッチ対応アプリモードＢ(Space h k 1)

1 2 3 4

ブザーON/OFF（ブザー音を停止の場合、電池が長持ちします。）

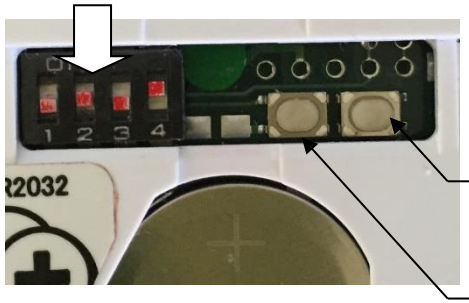
個人／公共 個人の場合は ON（上）でご利用ください。

スイッチ無操作で Sleep 移行時間は、個人は 10 分 公共は 30 分（公共では接続も切れます）

教育機関や展示室では OFF を推奨（毎回ペアリングが必要）

操作モード設定

DIP スイッチ



リセットボタン

台数制限解除ボタン

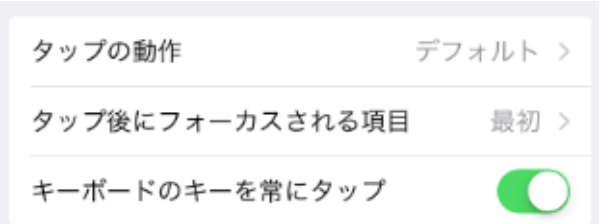
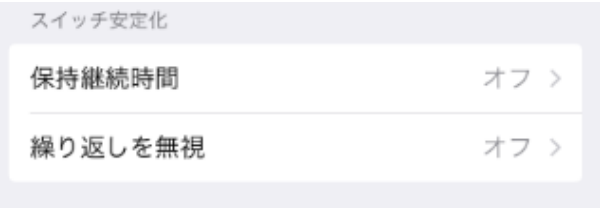
＊台数制限解除の項をご覧ください

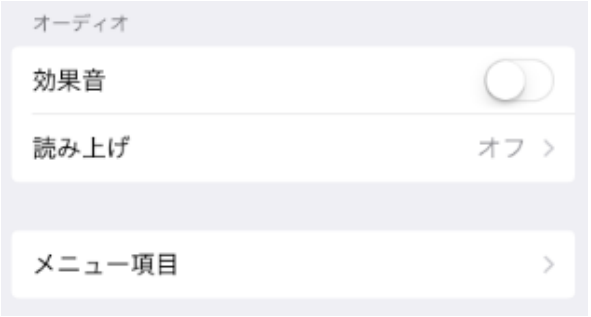
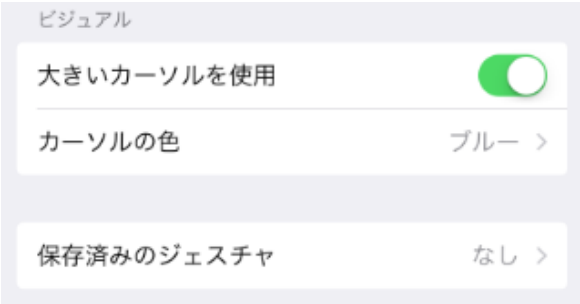
7.スイッチコントロールの設定と操作モードの設定

ペアリングしただけでは、スイッチコントロールは利用できません。

アクション設定を行なってください。この場合、スイッチコントロールは OFF で行います。

7-1.事前の設定

設定/一般/アクセシビリティ/スイッチコントロールと進みます	
	ハイライト(スキャン)の種類を選択します。とりあえず自動にしておきます。 **自動ハイライトの時間**とは、オートスキャンの時間です。タップして時間を合わせます。 **最初の項目で一時停止**は操作慣れないうちは、0.5 秒程度の設定がお勧めです。 **繰り返し**は2回がお勧めです。 **移動の繰り返し**はオフのまま。 **長押し**は、1個のスイッチを短 On や長 On が可能な場合、2個のスイッチがあるように機能します。この場合の長 On の時間を設定します。ただし、**高速入力を行いたい場合**は長押しはオフにします。
	この項は、とりあえず左図の設定をお勧めします。
	この項は、とりあえず左図の設定をお勧めします。

		グライドカーソルの速度とは、ポイントモードでの操作の際のバーの動作速度を設定します。 **とりあえず左図の設定をお勧めします。**
		**この項は、とりあえず左図の設定をお勧めします。**
		たとえばアイコン画面の場合、ON（緑）の場合は、行ごとにスキャンします。
		**この項は、とりあえず左図の設定をお勧めします。** **大きいカーソル**をONにすると、フォーカス枠表示が太くなります。 **カーソルの色**は5色から選択できます。 **保存済みのジャスチャ**はあらかじめジェスチャーを作成し名前を付けて保存しておく必要があります。
	次ページからのモード切替は、ケース底面のスライドカバーを開け、DIP スイッチを操作します。カバー裏面に DIP スイッチの説明があります。	

7-2.スイッチ4個モードの設定（出荷状態。 macOS のスイッチコントロールでも利用できます。9. macOS のスイッチコントロールで使うを参照）

スイッチ4個モードで1個のスイッチでの利用

スイッチを「でき iPad2。」の1のジャックに挿入します。
設定/一般/アクセシビリティ/スイッチコントロール/スイッチとタップします。
スイッチの項で**新しいスイッチを追加/外部**と選択します。
アクティベートしてくださいと表示します。
スイッチを On して、名前を付けて保存し、アクションを選択します。
このモードのみ長押しアクションの割り当てが可能です。
右図の設定したアクションをタップすると、アクションを変更できます。
事前設定で長押しを設定した場合は、異なるアクションを設定できますが、スイッチを放した時の動作になってしまいます（iOS の仕様）。

高速入力される場合は、長押しはオフをお勧めいたします。
SW2 に接続の場合は3秒間スイッチを長 ON すると、トリプル HOME が、5秒間長 ON で iPad を Sleep にし、「でき iPad2。」も Sleep します。**SW2 に長押し機能**を割り当てる場合は、1.5 秒以下をお勧めします。

編集を選択すると削除できます

スイッチ4個モードで複数のスイッチでの利用

このモードでは1から4まで、スイッチを4個接続し、異なるアクションを設定できます。
出力されるキーは SW1：↓ SW2:← SW3:↑ SW4：→ のカーソルキーです。

7-3. スイッチ ON の回数モードの設定（スイッチの ON の回数で操作）

スイッチを「でき iPad2。」の SW1のジャックに挿入します。
設定/一般/アクセシビリティ/スイッチコントロール/スイッチとタップします。
スイッチの項で**新しいスイッチを追加/外部**と選択します。
アクティベートしてくださいと表示します。
スイッチを**1回 ON** して、1-1 と名前を付けて保存し、アクションを選択します。
同じように、新しいスイッチを追加から始め、2回 ON、3回 ON、4回 ON も設定します。
出力されるキーは 1回：Space 2回:Enter 3回:1 4回:3です。
スイッチ ON の回数を5回以上操作できる場合は、下記の機能が利用できます。
5回 ON：スクリーンキーボードの表示・非表示
6回 ON：トリプル HOME（iOS10以降）
9 回 ON：iPad や iPhone を Sleep にして「でき iPad2。」も Sleep になります。

上記の設定は一例です。
手ぶれがある場合は。1-1と1-2のアクション設定を同じにすることも方法のひとつです。
ハイライトメニューの理解や操作が困難な場合は。アクションをタップとすることも一案です。

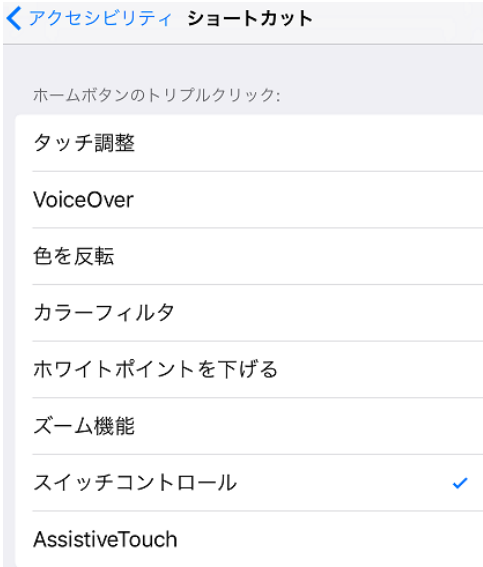
	SW2 にスイッチを接続した場合は音楽を容易に楽しむことができます。 スイッチを1回 ON:再生・停止　2回 ON:次の曲　3回 ON:前の曲 4回 ON:ボリューム下げる　5回 ON:ボリュームを上げる 6回 ON:トリプル HOME(iOS10以降) 9回 ON で iPad や iPhone を Sleep にして「でき iPad2。」も Sleep になります。 SW3にスイッチを接続した場合はカメラアプリにおいてシャッター機能となります。	スイッチコントロールのアクション設定は不要です。 SW3 に接続した場合のみ機能します。 カメラアプリ以外では、ボリュームの機能となります。
7-4.スイッチ対応アプリモードAの設定　Space・Enter・1・3を利用する（スイッチコントロールは OFF で利用）		
	Space・Enter・1・3 のキーを用いるアプリの操作モードです。 「でき iPad2。」には、スイッチ1からスイッチ4まで接続できます。 出力されるキーは SW1:Space　SW2:Enter　SW3:1　SW4:3です。	SW2 に接続の場合は3秒間スイッチを長 ON すると、トリプル HOME が、5秒間長 ON で iPad を Sleep にし、「でき iPad2。」も Sleep します。
	*このモードでスイッチ対応アプリを利用しない場合は、スイッチコントロールでも利用できます。 7-3項のアクションをそのまま利用できます。 スイッチコントロールの長 ON には対応しません。(長 ON をご利用したい場合は、スイッチ4個モードをご利用ください。)	
7-5. スイッチ対応アプリモードBの設定　Space・h・k・lを利用する（スイッチコントロールは OFF で利用）		
	出力されるキーは SW1:Space　SW2:h　SW3:k　SW4:L です。 トーキングエイド for iPad や DropTalk などの操作ができます。 トーキングエイドの設定で“外部スイッチ”の項を設定してください。 トーキングエイド for iPad の設定でスイッチ A とスイッチ B の項は設定を変更しないでください。	トーキングエイド for iPad は、U-PLUS Corporation 社の製品です。専用のスイッチ BOX があります.
	DropTalk ではスイッチ設定をSpace h k l(エル)に設定してください。 また、スイッチコントロールでも利用できます。その場合は、アクション設定が必要となります。B-1 から B-4 の名前を付けてアクションを設定します。 スイッチコントロールの長 ON には対応しません。(長 ON をご利用したい場合は、スイッチ4個モードをご利用ください。)	SW2 に接続の場合は3秒間スイッチを長 ON すと、トリプル HOME が、5秒間長 ON で Pad を Sleep にし、「でき iPad2。」も Sleep します。

8.ご利用者自身でスイッチコントロールの ON/OFF をする(iOS10 以降)

ショートカットでスイッチコントロールにのみチェックを入れます。

これによって、下記のモードでご利用者自身でスイッチコントロールの ON/OFF ができます。

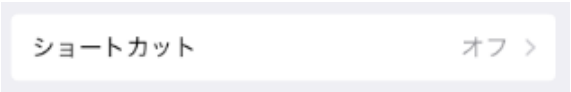
・スイッチ4個モード:SW2 を3秒間スイッチを長 ON
・スイッチ回数モード:SW1 を6回 ON
・スイッチアプリモード A:SW2 を3秒間スイッチを長 ON
・スイッチアプリモード B:SW2 を3秒間スイッチを長 ON

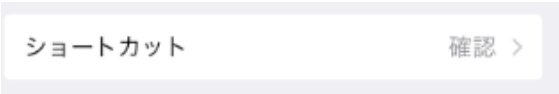
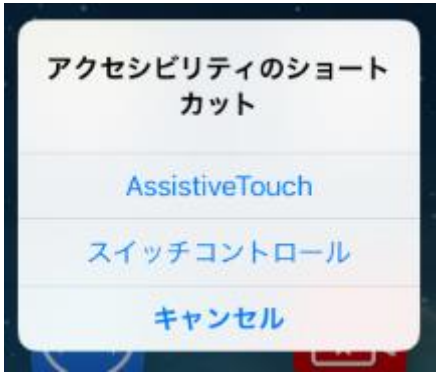


9.ご利用者以外に iPad・iPhone を利用する場合の設定(必要によって行ってください)

スイッチコントロールを ON/OFF するために設定に入っておこないますと、誤って設定変更をしまいがちです。

このことを防止するための設定と利用方法です。

	設定/一般/アクセシビリティ/ショートカットと進みます。
	スイッチコントロールにチェックを入れます。 AssistiveTouch にもチェックを入れます。 2つ以上チェックを入れると、アクセシビリティのショートカットが表示されます。
	HOME ボタンを3回 ON する間隔を設定します。 タップすると振動とフラッシュで間隔を体感できます。

	ショートカットの表示がオフから確認に変わります。
 AssistiveTouch のチェックを外すとこの表示はなく、スイッチコントロールの ON/OFF ができます。 **「でき iPad２。」のトリプル HOME 機能を利用して、スイッチコントロールの ON/OFF ができます。**	HOME に戻ります。 HOME ボタンを3回連続 ON して、表示されるメニューからスイッチコントロールを選択してそのモードになることを確かめます。 このようにしますと、HOME ボタンの3回 On で設定を選択できるようになります。

10.macOS を 10.12 Sierra 以降のスイッチコントロールで使う(iOS10.1 以降で同一 Wifi で接続していること)

10-1.iPad のスイッチコントロールでデバイス/ほかのデバイスを使用を選択します。

10-2.ハイライトメニューに Mac が表示しましたら選択し、さらに接続を選択しますと、macOS のスイッチコントロールが起動しそのまま Mac の操作ができます。

10-3. Mac のスイッチコントロールの操作を終了するには、ホームスイッチの画面でデバイスを選択し接続を解除を選択します。

11. 個人と公共の設定について（DIP スイッチ３）

動作中にこのスイッチを切り替えた場合は、かならずリセットボタンを押してください。

11-1.ON と OFF の説明

ON（個人）:「でき iPad2。」は4台までペアリング情報を記憶します。再ペアリングせずに利用できます。

ペアリング情報記憶は4台までとなります。（接続制限の解除は、”ペアリング４台までの制限をクリアする方法”をご覧ください）

「でき iPad2。」はスイッチ操作が無い場合の Sleep に移行時間が 10 分になります。

OFF（公共）:展示場や学校では5台目以降は接続できないのでは困ります。（接続台数制限は CPU の仕様です）

そこで、DIP スイッチ3が OFF の場合は、ペアリング情報を記憶しない機能を設けました。

「でき iPad2。」やiPadが Sleep になった場合、接続が切れます。再度、ペアリングを行ってください。

iOS9では正常に機能しますが、iOS10 では、誤った接続となります。この場合、接続と表示されても“スイッチコントロールのデバイスが見つからない“との警告が表示されますので「でき iPad2。」の接続を解除して再度、ペアリングを行ってください。

「でき iPad2。」はスイッチ操作が無い場合の Sleep に移行時間が 30 分になります。

11-2. OFF(公共)での利用方法

展示場や学校などで、不特定多数の iOS 機器と接続して使用する例です。

使用終えるとき

・iPad のデバイス一覧から DekiiPad2 を削除します。その他のデバイスに DekiiPad2 の表示が移動します。

・「でき iPad2。」の電源を OFF にします。（または Sleep にします）

再使用するとき

・iPad を表示させると、デバイス一覧に DekiiPad2 が表示されている場合は削除します。

・「でき iPad2。」の電源を ON にします。（Sleep 中の場合は、接続スイッチを ON します）

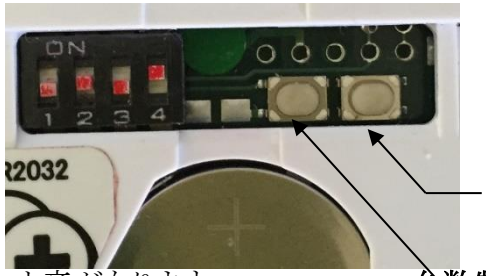
・「でき iPad2。」の LED の点滅を確認し、デバイス一覧の DekiiPad2 をタップします。

・ペアリングの要求が表示されますので、ペアリングをタップします。

＊一定距離を離れたとき LED が点滅した場合やスイッチ無操作時間 30 分を超過して DeepSleep に移行した場合は、“接続済み” と表示していても見かけの接続なので再ペアリングが必要になります。

12.ペアリング４台までの制限をクリアする方法

5台目以降も接続して利用したい場合は、4台までの制限を解除する必要があります。
電池部のスライドカバーを外します。
ブザー音の確認が必要なため、DIP スイッチの4番を ON にします。
DIP スイッチ1から3番は関係ありません。
近くにあるiPadなどの Bluetooth を OFF にして、「でき iPad2。」の LED を緑点滅状態にします。緑点滅しない場合は、リセットボタンを ON します。



LED 緑点滅状態で台数制限解除ボタン（右図参照）を 1 秒間以上 ON すると**ピーピッピッ**と音がなります。
音がピーの連続の際は、右のリセットボタンを ON して、緑点滅を確認してから再度接続制限解除ボタンを ON してください。**ピーピッピッと鳴れば OK です。**
これで、いままでの接続内容は消去され、あらたに4台までの接続ができるようになります。

それまでの4台との再接続はできなくなりますので、再ペアリングが必要となります。
その場合は、見かけの（誤った）接続を防止するため、iPad に表示されている DekiiPad2 のデバイスを削除してから再ペアリングしてください。

13.ボタン電池の交換

12-1.ボタン電池の残量

電池残量が少なくなると、再ペアリングの際にブザー音が低くなったり、繰り返し不規則に鳴ったりスイッチの反応が乱れます。
その際は、DIP スイッチ4番を OFF にすることによって、電池使用を延ばすことが可能となりますので、電池を購入してください。

12-2.ボタン電池の交換

切り欠きに親指の爪を立てるようにしてずらしてはずします。電池が外れにくい場合は、いったん、電池の中央部を押してからおこなってください。電池を外す際には、**ピンセットなどは使わない**でください。電池のショート事故につながります。
電池の挿入は、プラスを上面にして入れます。
ボタン電池は、CR-2032 をご使用ください。
5VDC（microUSB）を利用する場合は、電池を外してください。

14.スイッチの抜き差し

操作スイッチを「でき iPad2。」に抜き差しする場合は、まれに「でき iPad2。」が、誤動作する場合があります。できれば、「でき iPad2。」の電源を切っておこなってください。

15.「でき iPad２。」でできないこと

フリーハンドで文字や図を描くことや iOS 製品以外の操作。

16. サポート＆問い合わせ

ホームページ（http://dekimouse.org/wp/）のサポート＆問い合わせをご覧ください。
以下の内容を添えてお問い合わせください。
iOS 製品名・iOS のバージョン・「でき iPad2。」のシリアル番号・不具合の内容

17.電話サポートを受けたい

ホームページのサポート予約サイトからお問い合わせください。
http://dekimouse.org/wp/dekiipad_support_yoyaku/
ご希望の日時をメールにて確認後、こちらからお電話いたします。

18.ご注意とお願い

18-1. 発熱の危険がありますので、「でき iPad2。」のユニットをベッドの中に入れないでください。
18-2. 乳幼児のいるご家庭では、ボタン電池の誤飲にご注意ください。
18-3. 5VDC で電源供給する際のケーブルは、良質なケーブルをご利用ください。
18-4. 近くで扇風機のような電化製品を ON/OFF すると、「でき iPad2。」は Sleep から復帰することがあります。
18-5. 「でき iPad2。」動画説明のサイトにつきましては、「できマウス。」プロジェクトのサイトをご参照ください。
18-6. iOS をアップデート後に、「でき iPad2。」での操作ができない場合は、設定の Bluetooth のデバイス一覧から DekiiPad2 を削除して、再ペアリングを行ってみてください。
18-7.ジャックの丸ナットはスイッチへのストレス防止のため、軽く締めてあります。緩んだ場合は指先で絞めてください。ジャックの丸ナットは、はずれましても機能には影響はありません。
18-8.電池を利用しない場合は、電池を外してください。
18-9.2日以上使用しない場合は、AC アダプタを外してください。電池を利用しない場合は、電池を外してください。

19.ご協力のお願い

「でき iPad2。」は生れたてです。テストは数多くおこないましたが、今後どのような不具合が生じるかはわかりません。
決めつけない・あきらめないで、ご意見・愛ディアをお寄せくださいますようお願いいたします

20.スイッチコントロールのアクションの設定

スイッチコントロールを利用する際は、iOS 側でアクションの設定が必要となります。このマニュアルでも設定の例を示しておりますが、これは、ほんの一例です。うまく利用できない場合は、メールか上記の電話サポートをご利用してください。

なお、アプリによりましては、**スイッチコントロールを OFF で利用するものもあります**。これらのアプリをスイッチ対応アプリと称しております。

内容がまだ充実しておりません。みなさんからのご協力を得ながら充実していければと願っております。

このマニュアルは、http://dekimouse.org/wp/ から PDF でダウンロードできます。

iOS 機器では、マニュアルを iBooks の書棚に取り込むことができます。

「でき iPad2。」が、iOS 製品を操作する際の入力支援機器として、選択肢の一つに加えていただけたらうれしいです。

「できマウス。」プロジェクト
http://dekimouse.org/wp/
Tel 049-288-1312
fax 049-288-1323